

議会だより



- **特集 議会と区長との座談会** … 2～4
- **議会構成が決まりました** …………… 5
- **補正予算・条例等の委員会審議内容** …… 6～7
- **事務調査、議員活動報告** …………… 8～12
- **一般質問（瀧口議員、岩田議員）** …… 13～14
- **コミュニケーション広場** …………… 15
(ハラウ フラ プメハナ チーム ブルメリア)

**1月1日 第35回町内一周
神社初詣マラソン**

今年も良い年でありますように

考える 区長との座談会』

1月7日開催



酒井下暮地区区長



宮下上町区長



前田本町区長



中村柿園区長



牛田倉見区長

新区長

区行政への抱負、 町議会への期待を語る

住民皆様のご意見等を議会広報の紙面に反映させるため、また今後の議会活動に生かすため、「西桂の町政を考える」をテーマに座談会を企画し、地域住民を代表して、全5地区の区長さんにご出席をお願いいたしました。平成31年1月7日の新春、新区長さんには任期1年間の抱負と、町政に対する住民の期待を語っていただきました。

区行政への抱負等

倉見区長 行政へ望むこと

司会 議会広報編集副委員長の山崎泰洋です。住民の皆様方のご意見等を今後の議会活動に反映させるために議会広報編集委員会が企画いたしました。

ととして、災害のない安心・安全な町づくりと、無災害であることを願っています。

柏木議長 新年明けましておめでとうございます。区行政の発展と町政発展のため一年間ご尽力をいただきましたと思います。本日、新区長様方よりいただく貴重なご意見は議会だよりに掲載するとともに議会活動に反映させていただきます。

柿園区長 区要望の達成と暮らしやすい町づくりの実現に努めていきたいと思っております。よろしくお願ひします。

本町区長 区長の役割を行政と区民とのパイプ役・連絡係として位置づけ、区民の意見を町へ、町から連絡事項等を区民へ洩れなく伝えることを第一に考えていきたいと思

上町区長 区民の目線に立ち、町へのパイプ役として区要望などに取り組んでいきたいと思ひます。過去の区要望事項をみると、先輩の足跡が生きかき

ます。

れメジャーなものは少な

くなっています。継続的な要望事項や区民の生活の向上など、マイナーな部分が現在はいくつもあり、継承していきたいと思ひます。申し送り事項では、中長期的な対応を要するものがあり、要望事項を精査し、環境にあつた改善を進めていきたいと思ひます。

下暮地区区長 二度目の区

長となりますが、平成27年度には、自主防災活動に取り組み、要支援者や要援護者対応をした経験を踏まえ、地縁・血縁が破壊し、隣は何をする人ぞという関係になつてきていますので、この1年間を通して融和・絆・小さなコミュニケーション作りを目指して進めていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

特集

西桂の町政を 『新春・議会と』

町行政と町議会 へ望むこと

司会 町行政と議会へご不明な点や要望等がありましたら述べてください。

水門の管理について

倉見区長 倉見区では、水門の管理を区長が行っています。他地区では役場が管理をしている水門もあると聞きます。町が業者と契約し管理していただくことはできないのでしょうか。

岩田議員 柿園と本町の用水路は同じところから取水しています。水門近くの住民の方に管理をお願いし、両地区から管理委託として謝礼を支出しています。

議長 上町区は、2カ所の水門を消防団へ管理の依頼をしています。

司会 用水路管理は、基本的に「区」が行っています。

武藤議員 区が管理して

いる水門は各地区で種類や運用も違っています。基準が必要ではないでしょうか。

司会 水門の用途・管理状況がそれぞれ違います。区長会でまとめたいただき、議会へ提案していただきたいと思います。

国道の歩道除雪について

柿園区長 国土交通省が大型重機で除雪をしてくれるのですが、歩道へ雪を寄せていくことが多く、歩道が歩けない状況になっています。そのため高齢者は車道を、子どもは雪山を歩いております。町の各種団体で歩道の除雪を行うことはできないでしょうか。

勝俣議員 区配備の小型除雪機を活用したらどうでしょうか。

前田区長 国土交通省の管轄なので、対策を求めて行きましょう。

司会 歩道が歩けない状況にあるという情報を国土交通省に発信すること

が必要だと思えます。

町のPRや特色のある町づくりを！

本町区長 2年半前に45年振りに町へUターンし、駅前に住んでおりますが、SNSの影響なのか駅の周りから写真を撮る方が増えてきたように感じま

す。駅前の周りを整備し綺麗にしてはどうでしょうか。

議長 地域活性化会議で町内の観光について検討しており、ご意見を伝えてまいります。

上町区長 都留市は、古くから多くの学生が全国各地から集い研鑽に励む



三つ峠駅

「学園都市」としてアピールし榮えております。西桂町は外から人を呼び寄せるいくつかの施策を行っていますが、町の方向性が見えてこない状況に思います。若い人たちの意見を聞き、町内外にアピールした方がいいのではないのでしょうか。

議長 平成31年度には第2期子育て支援計画を完成いたします。子育てに優しい町としてアンケート調査も実施いたします。

司会 町の事業を通して、武蔵野大学や都留文科大学の学生・ワーカースクールなどから意見を聞いておりますが、行政に反映できていないものもあります。

上町区長 町には、クマガイソウ群生地・グリーンセンター・織物や水の工場など自慢できるものがたくさんあります。これらを活用した広報活動を行い、夢が広がるような町づくりをしてみてはどうでしょうか。

武藤議員 4月からグリ

地域の特色づくり、 町づくりに生かして



座談会に臨む各地区区長

インセンタターの指定管理者が代わります。グリーンセンター・遊歩道・競馬山を含めた観光ビジョンを考えるよう依頼しています。また、今後はホームページなどでも情報発信をしていきます。

柿園区長 バブル期には山際に住宅が建設され、人口も増加しましたが、現在は人口が減少しています。若い人達が住みやすい町とするため、住宅地の開発が必要だと考えます。農業振興地域整備

法など難しい問題もありますが、いかがでしょうか。

渡部副議長 農業振興地域整備法が外れている場所には、山間地があります。そこには住宅が建てやすいのですが、災害の被害を受けやすいことにもなります。

武藤議員 都市計画を策定する事で大規模な農業振興地区の除外は可能ですが、計画策定までには至っておりません。

司会 大規模な農業振興

地区の除外については難しい問題ですが、皆さんのお知恵をお借りしながら対応していきたいと思っています。

安心・安全な町づくりを！

下暮地区区長 下暮地区は丘地区に太陽光発電所の建設計画があります。現状は山林を伐採したところですが、雨が降ると泥水が川のように道路に流れている状況です。治水対策は地権者・所有者の

責任に於いて行うのですが、現状対策はとられておりません。町道にグリーチングや横断側溝を入れ、道路が川とならないような対策をとり、住民の安心安全を図っていただきたいと思っています。昨年7月の西日本を襲った豪雨の災害を教訓として治水対策をお願いしたいと思っています。

瀧口議員 地域住民は大変な不安を抱えています。区から町へ要望書は出していますか。

武藤議員 区を通して組からの太陽光発電に関する要望書が町へ提出されているようです。議会としても事務調査等で質問をしています。連携をとりながら対応をしていきましょう。

司会 貴重なご意見ありがとうございます。本日、各区長さんからいただきました貴重なご意見を今後の町行政並びに町議会に反映できますよう、議会側といたしましても鋭意努力してまいります。

座談会参加者(敬称略)

議員	議員	議員	議員	議員	議員(司会)	副議長	議長	下暮地区区長	上町地区区長	本町地区区長	柿園地区区長	倉見地区区長
瀧口	岩田	小山	勝保	武藤	山崎	渡部	柏木	酒井	宮下	前田	中村	牛田
幸男	裕展	正則	豊一	隆義	泰洋	保	正	基和	成弘	護	常実	和夫

議長・副議長就任

平成30年12月定例会が12月7日開会されました。

本会議において議長選挙が行われ、第46代議長に柏木正議員が当選し、副議長には渡部保議員が就任いたしました。



議長 柏木 正



副議長 渡部 保

就任あいさつ

平素より町政並びに町議会に対し、ご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

私ども両名は、今般の12月定例会におきまして、議員各位のご推挙により、栄誉ある西桂町議会の議長並びに副議長の重責を担わせていただくことになりました。

議会運営にあたっては、公平公正で民主的な議会運営に努める一方、さらに議員一人ひとりの多彩な個性と能力を大切にし、議会としての機能と魅力を高めていく決意です。

西桂町も人口減少、さらなる高齢化の進展、道路や下水道など基盤整備や公共施設の老朽化の課題に直面し、町議会に求められる役割と責任はますます重大になっていると受け止めています。財政環境の厳しさに向き合い、町民とともに町政の課題解決を進めていかねばなりません。

町民の皆さんから更なる信頼を得られるよう、議員一人ひとりが自己研鑽に励み、地域において頼れる存在となるよう努力を重ねてまいります。

皆さんのより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

西桂町議会構成一覧表

議長 柏木 正

副議長 渡部 保

総務常任委員会

委員長 酒井基和
副委員長 武藤隆義
委員 正副委員長を除く全議員

総務、産業振興、住民福祉関係の調査・議案審査・請願陳情審査を行う。

建設文教常任委員会

委員長 岩田裕展
副委員長 勝俣豊一
委員 正副委員長を除く全議員

建設、水道、教育関係の調査・議案審査・請願陳情審査を行う。

議会運営委員会

委員長 瀧口幸男
副委員長 小山正則
委員 山崎泰洋 酒井基和 岩田裕展

議会運営・議会の会議規則、委員会に関する条例等、議長の諮問に関する調査・議案審査・請願陳情審査を行う。

議会広報編集常任委員会

委員長 中村常実
副委員長 山崎泰洋
委員 勝俣豊一 酒井基和 岩田裕展

議会広報の掲載記事の作成・編集を担当し、年4回の発行を行う。

議会改革検討特別委員会

委員長 山崎泰洋
副委員長 武藤隆義
委員 正副委員長を除く全議員

議会改革を行い、議会の活性化を図る。

西桂町消防委員会委員 勝俣豊一 岩田裕展
富士五湖広域行政事務組合議会議員

武藤隆義 山崎泰洋
山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員

渡部 保
西桂町監査委員 武藤隆義

全公共施設の個別整備計画は 平成31年度に策定

12月定例会

平成30年12月定例会は、12月7日から12月14日までの8日間での会期で開催され、承認案、条例案、選挙、各会計の補正予算案など11件の事件について、慎重な審議を行いました。また、正副議長をはじめとする議会内人事の選挙及び選任も行われました。

主な審議内容を要約してお伝えいたします。

平成30年度西桂町 一般会計補正予算（第4号）

問 基幹系システムクラウド化業務経費の増額の詳細を教えてください。システム構築費用やランニングコストを含んでいるのか。

総務課長 システムクラウド化業務は情報資産をデータセンターに置くための費用です。基幹系システムの更新経費も含んでいます。クラウド化は県内自治体の6割から7割で実施済みです。

問 個別施設整備計画については全員協での説明では年次計画で行政系から教育系・スポーツ系へと順次実施していくとの

説明だったが、なぜ本年度の予算を減額するのか。

総務課長 今年度の発注では耐震診断が間に合わず、平成31年度の当初予算に計上し、役場も含めた全公共施設の計画を策定します。

町長 担当職員も忙しく今年度予定の耐震診断ができませんでした。

意見 今後は当初に計画したものは、年度中に完遂していただきたい。

意見 学校の体育館に冷暖房を考えていただきたい。

町長 普通教室の冷暖房整備については国庫補助

の案内があり、3月議会に補正予算を計上いたします。体育館については避難所を兼ねるので設置したい気持ちはあるが検討していきます。

問 グリーンセンター、体験学習棟改修の内容を教えてください。

産業振興課長 現状1階が和室、廊下、厨房の3区画になっていますが、1区画にまとめる改修を予定しています。

問 体験学習棟を1フロアにするということだが、具体的には何を意図した改修か。

産業振興課長 多くの方に来てもらうためのフロアとしていきます。

問 曖昧な回答だ。今現在どのようなグループが主に使っているのか。

産業振興課長 一例としては、そば打ち愛好会のグループが使用しています。新しい指定管理者である静岡ビル保養所には新規の腹案があるように聞いています。

問 そば打ちグループが

現在使っている旧研修棟と改修後の体験工房の兼ね合いはどうか。

産業振興課長 多少狭くなるので、不便になるかもしれないが、使用者同士がお互いに譲りあって使っていたらいいと思います。

問 クマガイソウ群生地

の公園台帳作成委託の内容を教えてください。

産業振興課長 所有者から売却の希望があることを受け、町で購入した際の用途を都市公園にすることで決定しました。予算については、測量費・台帳作成・諸経費の合計です。

町長 町の観光資源としては三ツ峠・倉見山・クマガイソウなどがあるが、新年度はどれか一本に絞って注力していきたいと考えています。また、競馬山は住民の力で道が開けましたが、今後は競馬山の周知に町としても力を入れていきます。

問 障害者自立支援セン

ター開設を検討していただきたい。

福祉保健課長 西桂町単体では難しく、富士北麓圏域で平成32年度までにセンターを立ち上げるための検討を始めたところ

問 ブロック塀撤去の補助は150千円5件を上限としており、早い者勝ちになってしまうのではない。公平性に欠けるので、「補助率2/3、150千円以内」などにすれば公平性も高まると思うが。

建設水道課長 補助率を設定すれば撤去してもらえないのではないかとの思いから、150千円の上限定としました。

問 予算上限の5件にこだわらないという解釈でいいのか。

教育次長 通学路沿いの調査結果では、該当世帯が3〜4件です。この事業は早い者勝ちということではありません。

12月定例会・条例制定、条例改正、議決案件 賛成全員

議案名	内 容
西桂町中小企業及び小規模企業振興基本条例の制定	中小・小規模企業の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進することにより、中小・小規模企業の持続的発展及び地域経済の活性化を図る必要から条例を制定
西桂町職員給与条例の一部改正	人事院勧告・山梨県人事委員会勧告に基づく国・県職員の給与改定に鑑み、所要の改正を行うため、条例の一部を改正
西桂町地区集会場に係る指定管理者の指定	5地区の区役員の交代に伴い、地方自治法第244条の2第6項の規定により議会の議決を得るため

12月定例会・同意案件 賛成全員

議案名	内 容
西桂町監査委員選任につき同意を求めるについて	武藤隆義議員が委員に選任される。

12月定例会・補正予算 賛成全員

会 計	補 正 額	補正後の予算総額
平成30年度一般会計補正予算(第3号)[専決処分]	150万円	22億1211万円
○歳入 繰越金150万円増額 ○歳出 小学校施設管理経費150万円増額		
平成30年度一般会計補正予算(第4号)	2156万円	22億3366万円
○歳入 国庫支出金49万円増額・繰越金2107万円増額 ○歳出 総務管理費697万円増額・財産管理費481万円減額・戸籍住民基本台帳費15万円増額・社会福祉費777万円増額・児童福祉費306万円増額・衛生費126万円増額・農業費259万円・商工費329万円増額・土木費75万円増額・消防費36万円増額・教育総務費17万円増額		
平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	356万円	3億8855万円
○歳入 他会計繰入金179万円増額・繰越金177万円増額 ○歳出 保険給付費179万円増額・国県返還金177万円増額		
平成30年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	3912万円	3億7625万円
○歳入 国975万円増額・県支出金488万円増額・支払基金交付金1053万円増額・一般会計繰入金499万円増額・繰越金897増額 ○歳出 総務費11万円増額・保険給付費3900万円増額・地域支援事業費1万円増額		
平成30年度介護予防支援事業特別会計補正予算(第1号)	42万円	57万円
○歳入 サービス収入36増額・繰越金6万円増額 ○歳出 介護予防サービス事業費42万円増額		
平成30年度下水道特別会計補正予算(第2号)	150万円	1億9961万円
○歳入 一般会計繰越金150万円増額 ○歳出 下水道事業費150万円増額		



武藤隆義（倉見）

監査委員



建設水道課長 広報などで周知していきます。
問 舗装本復旧は小学校から桂川橋までか。
建設水道課長 そのとおりです。
問 下水道への未接続世帯への勧奨をお願いしたい。

平成30年度西桂町簡易水道特別会計補正予算(第1号)

事務調査

三ツ峠グリーンセンターの施設及び 周辺施設に関する管理運営について

来年度、指定管理者が静岡ビル保善(株)に交代します。三ツ峠グリーンセンター活性化のため施設及び周辺環境の見直しが必要となり、聴取を行いました。

● 主な質疑等

問 給湯施設、衛生設備、フロント設備は早急に改修すべきでは。

産業振興課長 来年度の修繕計画には現指定管理者と協議の上、計画はあ



旧そばの芽栽培所

りません。しかし、次期指定管理者に再度、施設改修計画を立案するよう指示しましたので、その結果、必要とあれば改修予算を計上します。

問 指定管理者からの要望ではなく、町としてのように考えているか。

産業振興課長 費用対効果・緊急度・他の事業との兼ね合いの中で検討し、維持管理して行きます。

問 ブヨ対策として、施設内のつつじの撤去などの周辺の発生源対策が効果的では。

産業振興課長 現状の対策として、長袖・長ズボンの着用、虫除けスプレーでの防除、敷地内の除草作業を行っています。今後、ブヨの発生源を撤去していくことも検討していきます。

問 屋外トイレが1つあるだけである。少ないのでは。

産業振興課長 利用者からの情報等を把握し、事業化を考えます。

問 旧特産品栽培所は早期に取り壊したほうが良いのでは。

産業振興課長 跡地の具体的な利用計画が無いと取り壊しも含めて事業化できないので、次期指定管理者と跡地利用について協議中です。

問 ヤギの飼育場や農業を行っているが、自主事業への制約は。

産業振興課長 許可制になっています。民間のノウハウの中で色々な事業を展開し、行政目的である交流人口の増加・健康増進に寄与すれば良いと考えます。

問 旧きのか栽培所の管理運営はどうなっているのか。今後は。

産業振興課長 当課で事業を起こしまして林業の振興を図りたいということで、きのか栽培等を行



旧きのか栽培所

っていました。現在では利用していませんので、指定管理者との協議の上で跡地の有効活用方法が決まりましたら撤去したいと考えます。

問 フットサル場との間にある農村公園はグリーンセンターの指定管理ではないのか。

意見 農村公園はグリーンセンターの指定管理エリアとして一体化してほしい。

問 グリーンセンター周辺施設がスポーツ交流施設として発展していくために、フットサル場の増設や体育館の新設など今

後のビジョンはあるのか。

産業振興課長 スポーツ施設の整備については教育委員会の所管です。当課としては稼働率を上げていきたいと思っています。

問 富士五湖行政事務組合市町村全域での相互利用を推進することだが、5年後・10年後にどのような施設にしたいと考えているか。

産業振興課長 周辺自治体との相互施設利用は政策推進室の担当です。特色ある施設を相互に利用しながら、また、検証をしながら考えていきます。

意見 グリーンセンター周辺施設に関して所管が、産業振興課、建設水道課、教育委員会にまたがっているので、今後改善が望ましい。

意見 12月議会に体験工房の補正予算が計上されており、評価する。グリーンセンター周辺施設の活性化に関する改修予算は、全面的に協力していくので積極的な計画の作成を望む。

山林における太陽光発電施設について

● 主な質疑等

問 下暮地字柿野地内、泉が丘住宅地裏山において太陽光発電施設が設置されようとしているが、現状では建設を止める手立てがないようである。行政指導により災害が起らない施設となるように必要な指導をし、住民に安全だと言えるものにしてもらいたい。

してもらいたい。

産業振興課長 県の適正導入ガイドラインに基づいて、災害、住民とのトラブルが起きない施設となるように指導はいたしました。少なくとも伐採以前と同じ程度の保水力となるように必要な指導はいたします。

問 行政として地元住民に安全だと保障することに

はできないのか。

産業振興課長 災害に関しては想定外のものも多く、保障ということは困難です。少なくとも開発以前と同程度のものになるよう指導いたします。

問 業者の言い分を鵜呑みにせず行政指導を行ってほしい。

産業振興課長 この点については認識不足でした。業者は住民に説明したと言っていたが、苦情を申し出た住民の認識は、単に工事を行うとの連絡だけでどのような工事なのかの詳しい説明がなかったことでした。

問 業者から地元住民にどのような説明があったか。太陽光発電施設にどのような不安を抱えているのか行政で調査を実施し議会に報告すること。

産業振興課長 早急に調査を実施し、議会に報告をいたします。

意見 本施設は土砂災害区域の上部（注：ハザードマップでは土石流イエローゾーン）に位置している。危険が予想される施設であるので、業者には住民に不安を与えない施設となるよう行政指導をしっかりとってもらいたい。

問 現状では山林に発電所を建設することを止めることはできない。今後、山林に太陽光発電施設が多数建設される恐れがあり、何らかの規制が必要である。条例による規制を検討してもらいたい。

産業振興課長 課内に留めず執行部全体で検討いたします。



太陽光発電施設の為に伐採された山林（下暮地）



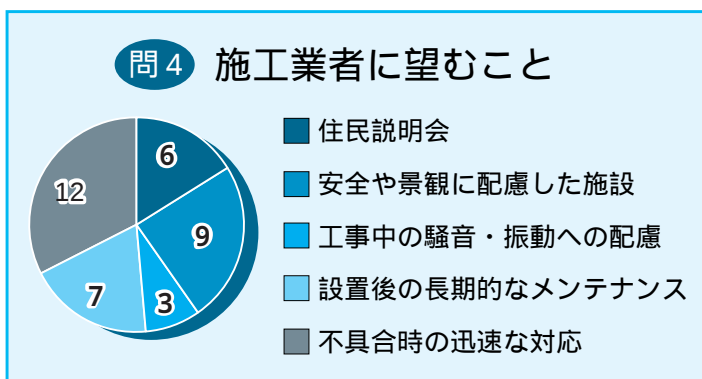
上暮地内の山林に設置された太陽光発電施設

住民アンケート集計結果

配布 18 世帯・回収 16 世帯 西桂町役場産業振興課

問4 施工業者に望むことは何ですか。（複数回答可）

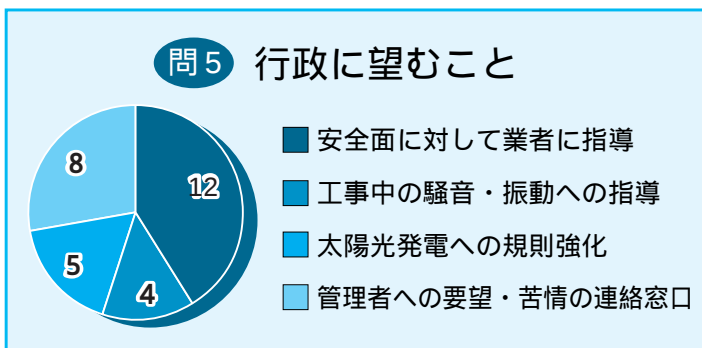
- ・住民説明会 6
- ・安全や景観に配慮した施設 9
- ・工事中の騒音・振動への配慮 3
- ・設置後の長期的なメンテナンス ... 7
- ・不具合時の迅速な対応 12
- ・その他（自由記入）



- 現場からの泥、砂等の道路への持ち出しがないように注意を払ってほしい。

問5 行政に望むことは何ですか。（複数回答可）

- ・安全面に対して業者に指導 12
- ・工事中の騒音・振動への指導 4
- ・太陽光発電への規制強化 5
- ・管理者への要望・苦情の連絡窓口 8
- ・その他（自由記入）



- 集中豪雨で土砂崩れによる被害が想定されますが、その対策と予防方法の徹底をお願い致します。

問6 太陽光発電設備が設置されることについてご意見をお聞かせください。

- 今回の予定地は過去に土石流が発生した場所だと思われますが、伐採が行われ今後の豪雨による土石流の発生等の危険はないのか、また発生した時の責任の所在はどこにあるのか等の説明もなく、業者に対する行政の指導が甘いのではないかと。
- 今の段階では設置に反対。詳しい話もわからない中で何も答えることが出来ない。
- 地域の今後の電力安定のための事業なのか、一部業者のための事業なのかを公にしたうえで、このような山と谷しかないような地形の所に太陽光発電はどうなのか、人家に非常に近い場所での設置はどうなのかを先に町民に問いかけるべきではないかと思う。
- 山の傾面に設置される事などで、災害時の保障はどうなりますか？安全面を優先して設置してほしいです。

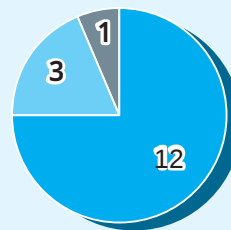
太陽光発電施設の設置に関する

問1 木の伐採工事や太陽光発電設備にあたり施行業者からの訪問はありましたか。

- ・あった 4
- ・なかった 12

問1 問2

業者からの訪問と説明について



- なかった
- 木の伐採を行うとの説明
- 伐採後、太陽光を設置するとの説明

問2 訪問があった方はその際どのような説明がありましたか。

- ・木の伐採を行うとの説明 3
- ・伐採後、太陽光を設置するとの説明 ... 1

問3 太陽光発電施設が設置されることについて心配なことはありますか。

- 災害時の被害が心配
- 土砂崩れなどの災害が起こったときの責任の所在
- 太陽光発電の説明が一切ない
- 大雨や台風の時に今までとは違う泥や大量の水が流れてきて山が崩れるのではないかと危険を感じました。人の命に関わる事なので100%の安全を保証した上での工事をお願いしたいです。基本的には反対です。今のまま（伐採されたまま）でいいとも思いません。
- もし山が崩れた際にどこのだれが保証等責任を取るのか説明してもらいたい。
（そもそも知らぬ間に伐採工事が行われていたので・・・）場所も場所なので心配です。
- 山の傾面での設置の為、雨、台風等の天候により災害の発生が心配になります。
- 断水するなどのトラブルを起こさないでください。その他は特にありません。
- 木が伐採された事すら知らなかった。安全面、施設を建設するに於いてのメリットとデメリットなどの詳しい話が何もわからないので、まずはそれを知った上でないと心配面も話せない。
- 大雨で土砂崩れがおきないか心配！
- 雨や台風の時の土砂崩れが心配
- 一部企業の利益のために環境が破壊され、景観も悪く、現在色々な地域で問題がおきているようなのでとても今後が心配です。今回のアンケートは設置前提での質問のように思われますが行政の対応はどの様になっていますか。
- 山の伐採により土砂崩れが起こり易くなるかなどの不安がある。
- 大雨時の災害等につながらないか心配
- 自然破壊

広域治水事業・火山噴火時における対応を視察

八ッ場ダム視察

昭和22年9月に発生したカスリーン台風による利根川決壊は、家屋浸水30万戸、死者1100名にのぼる甚大な被害をもたらしました。これを受けて、水害から首都・東京及び利根川流域を守るために昭和27年に計画発表されましたが、河原湯温泉を中心とした約340世帯の水没、名称で天然記念物でもある吾妻峡の水没など、首都圏に住む人々のために地域の住民が犠牲になることに対して多くの反対運動が起きました。その後、住民補償問題、町の移転代替地問題等の目途が付き昭和45年に工事着手されましたが、平成21年に政権交代によって中止され、多くの注目を集めました。

現在、調査開始から65年後になって完成しようとしています。

治水としてのダム事業の是非には、多くの議論がありますが、広域における災害対策の必要性・実施における地域問題等、充実した研修になりました。



工事中の八ッ場ダム

草津火山防災対策視察

昨年1月23日前触れもなく噴火した本白根山に対して実施された災害対策について時系列に基づいた対応、特に早期における自衛隊救援要請判断などが重要だったことなどを詳細に学びました。

観光への被害をできるだけ軽減させるため、翌日には町長自らの判断で温泉地の安全情報を発信。しかし風評被害は避けることができずに推移しましたが、6月に安全宣言、9月に規制緩和情報を発信するなどの結果、1年を待たずに観光客の復帰が実現されています。

当町においても、豪雨被害による土砂崩れ・河川の氾濫、大規模地震による家屋の倒壊・火災等が想定されます。

今後の災害対策・避難訓練において西桂町に想定される、より具体的な状況設定を行って訓練計画を策定する事が重要だと感じました。

今後の議会における災害対応にも生かしていきたいと思います。



草津町役場行政視察



一般質問

瀧口幸男 議員

問 人口減少・少子化問題について

答 今できる対応で一歩ずつ取り組む

問

人口減少問題に関する新たな施策は

町長

積極的な企業誘致で就労の確保と、東京圏から移住して起業する場合や、女性や高齢者が起業したり、中小企業に就職したりする場合の財政支援、従来からの子育て支援策の充実や教育の質を総合的に継続的に実施していくことで、人口減少の抑制に努めます。

問

今まで取り組んだ施策が、町の人口減少にどのように効果があったのか、また流出を食い止めることができたのか。

町長

三世代同居等支援事業・出生祝金支給事業・新生児聴覚検査

費助成事業・すこやか子育て応援医療費助成金支給制度などにより、一定の効果はあるものと思います。

問

小中学校の余裕教室の活用方は

町長

特別支援教室や習熟度別学習教室に活用すると共に、将来的に懸念される子どもの減少問題が、施設の管理運営やその有効活用など、小中学校施設だけの課題と判断せず、町の公共施設全体を総合的に検討します。

問

「幼児教育・保育料の無償化」と、町単独の手当てなどの支給についての考えは

町長

無償化・手当の支給は考えて

いないが、町が実施している子育て支援事業の継続的な実施を今後も進め、現状事業の見直しを行うなど、必要に応じて内容の充実等に向け検討します。

問

西桂町役場庁舎の建設に対しては、人口減少・動態変化を見据えたアセットマネジメントが必要だが見解を

町長

少子高齢化や人口減少などの人口動態を注視し、社会状況や経済情勢の変化に至るまで、想定できる様々な変化を考慮し、検討していくと考えている。町民への利便性や利用者への配慮を第一の優先と考え、庁舎の効果的な活用を検討する考えです。



余裕教室を活用したイングリッシュルーム（西桂小学校）



一般質問

岩田裕展 議員

問

条例制定後の空き家対策について

答

町内の空き家は31件・13件に指導書を送付
相続財産管理人制度を活用し、優先順位を付けて除去

問

平成27年6月定例会において、「西桂町空き家等の適正管理に関する条例」が制定されました。条例の制定から2年半が経過したところですが、調査の中で所有者によつては、指導・勧告・命令に従わず、そのまま放置している状態、また、所有者不明により指導勧告もできない場合など、いろいろなケースがあると思いますが、この間で実態調査を行った空き家について、指導勧告を行った事例があれば、その内容と調査後の処理についてお知らせ願いたい。

町長

平成26年度に各地区区長のご協力で、空き家の把握を行い、毎年職員が目視により状況を確認し、現在31件の空き家を把握しています。納税管理人等所有者が特定されている空き家で、近隣等から空き家について、平成27・28年度に4件、29年度に5件、30年度に4件の指導書を送付しております。今後も指導を中心とした取り組みとなりますが、他市町村の事例や活用方法のノウハウの蓄積を行い取り組んでまいります。

問

11月30日のサンニチ新聞では、甲府市・北杜市で略式代執行による空き家撤去の記事が掲載されました。当町では、秋の台風の際には、トタンが屋根から剥がれ、隣接の敷地に飛散してしまいました。また、樹木の生長・雑草の繁茂によりハクビシン等の小動物の住処となり、隣接住民は長年に渡り対応に苦慮しております。トタンの剥落については、早急に対処していただき、雑草の繁茂についても、境界から2メートル程度の除草をする事はできないか。

町長

空き家等が除去され、行政や地域が利活用の見込める土地、隣接者等近隣住民の購入が確約される土地からこの制度を利用し、また、町道に接し災害発生時の避難路となりうる空き家等に優先順位を付すなかで行政負担を最小限に抑え事務を進めてまいります。近隣へのトタン屋根の剥落・隣地への雑草問題については、各地での先進事例等を参考に関係機関と連携した対策を行ってまいります。



空き家を活用したポケットパーク（柿園）



小沼柿園分譲地

コミュニケーション広場

皆さんの貴重なご意見・ご感想などを今後の議会活動に反映させてまいりますので、積極的なご参加をお願いいたします。



地域で活躍する団体を訪ねて その75



訪問先

ハロウフラプメラ
チームプルメリア

代表：鶴田みさ子

取材日：11月9日
渡部議員、柏木議員

問 団体名は。
皆さん 『ハロウフラプメハナチームプルメリア』です。
問 代表者のお名前は。
皆さん 鶴田みさ子さんです。
問 活動日は。
鶴田さん 毎週金曜日午前10時から「ぎずな未来館」で練習をしています。
問 活動目的は。
鶴田さん 健康維持です。イベントやボランティア等に参加し、若さを保っています。
問 今後の目標は。
鶴田さん 明るく楽しくアロハの気持ちで、皆でできるだけ長く続けていきたいです。
問 町民の皆さんにお知らせしたいことは。
鶴田さん チームプルメリアは、今年で12年になります。80代半ばの方も含めて、皆の励みになっています。フラダンスは年齢関係なくできるので、大勢の方にご参加いただき、健康寿命を延ばしてほしいです。



アロハ (ALOHA) は、5つのハワイ語の頭文字から成り立っていて、「思いやり」「協調性」「喜び」「謙虚で素直な心」「忍耐」というメッセージが込められています。

言ってみたい！
聞かせてよ！

町内一周神社初詣マラソンに 参加しました

取材：1月1日 中村議員



武藤有亮さん
むとう ゆうすけ



勝俣栄一さん
かつまた えいいち
結蘭さん
ゆうら
裕美さん
ひろみ

問 参加回数は。
武藤さん 9回目くらい。
問 今年の抱負は。
武藤さん 就職するので、
陸上と並行して頑張っていきたい。
問 町に要望することは。
武藤さん 住み良い町にしてください。

問 参加回数は。
結蘭さん 4回目。
問 今年の抱負は。
結蘭さん テニスと習字を頑張りたい。
問 町に要望することは。
裕美さん 小さい子からお年寄りまで住みやすい町にしてほしい。

今年も町内外からたくさんの
皆さんが参加しました。



まえ だけんいち
前田憲一さん
に
虹呼さん
に
ゆうこ
裕子さん

問 参加回数は。
虹呼さん 4回目。
問 今年の抱負は。
虹呼さん テニスを頑張りたい。
問 町に要望することは。
裕子さん 充実した子育て政策を引き続きお願いしたい。

議会の傍聴をお願いします。

次回定例会は3月中旬です。
詳細は3月初旬に、ホームページにて公表します。



つる たけり
鶴田長秀さん

問 参加回数は。
鶴田さん 今回が初めて。
問 今年の抱負は。
鶴田さん 家から見える三ツ峠と富士山に登ったので、今年はまだ登ったことのない倉見山に登りたい。
問 町に要望することは。
鶴田さん このようなイベントをたくさんやって欲しい。初めて出て、大勢の人が参加していて感動した。

発行責任者		西桂町議会議員	
編集委員長	中村 正	編集委員長	中村 正
副委員長	山崎 泰洋	副委員長	山崎 泰洋
委員	勝俣 豊一	委員	勝俣 豊一
委員	酒井 基和	委員	酒井 基和
委員	岩田 裕展	委員	岩田 裕展